

だい 1 学年 2 学期 中間 考査 考査 範囲 表

10月	きょうか 教科	はん 範囲	ていしゅつぶつ 提出物	がくしゅう 学習のポイントなど
13 日 (木)	1限	歴史分野 教科書P24~P57 資料集P18~P37 ワークP8~P27	歴史の授業用ノート 13日(木)の放課後に提出	・教科書の太字、ノートの赤字・青字を見直し、書けるようになります。 ・ワークの問題を解けるようになります。 ・何度も繰り返し解いて解くことで定着します。 ・各時代の文化や出来事を復習しましょう。 ・試験の解答は漢字で書きましょう。ひらがなや漢字の間違えは×にします。
		社会 地理分野 教科書P26~P45 資料集P26~P41 ワークP22~P35	社会の自主学習P22~P35まで(13日(木)の放課後に提出) (地理の授業用ノートは期末考査の時に集めます。)	
	2限	英語 ○教科書 p39~63 ○ジョイフルワーク p32~54 (p53を除く) ○ベンジャミンノートP33~55 ○語トレ 13~20 ○カラープリント4、5、6 ○その他、授業で使用したプリント	①ジョイフルワーク ②ベンジャミンノート ③練習ノート ※提出日は授業で指示します。ワークは0付けと直しを丁寧にする。	・can の使い方を再度見直しする。 ・be動詞と一般動詞の使い分けを理解する。 ・this や that の使い分けや疑問文の作り方を理解する。 ・疑問詞の使い方を理解する。 ・代名詞 (I, you, he, she, it we, you, they) の使い方を理解する。 ・スピーチをした自己紹介文をしっかり書けるようにする。
14 日 (金)	1限	理科 ○教科書 p75~p116 ○ワーク p28~p49 ○カラープリント 5 ~ 8 ○授業でつけたプリント	・ワーク (本体+学習ノート)	・「第1章 身のまわりの物質とその性質」「第2章 気体の性質」「第3章 水溶液の性質」について、細かいところまで確認しましょう。 ・実験(器具や手順、結果など)についてもポイントをおさえておきましょう。 ・密度、質量パーセント濃度、溶解度曲線の計算が正確にできるようにしておきましょう。
	2限	国語 ○教科書 P68~P79、P106~P115 ○ワーク P45~P53、P66~P73 ○単元別漢字 P30~P35 P40~P43 ○短作文 ○授業で配ったプリント	・単元別漢字 14日(金)提出	・文節と単語の問題も出します。 ・原稿用紙の書き方をしっかり理解しておきましょう。 ・教科書の文は何回も読んでおきましょう。 ・範囲が広いので、早めに取り掛かりましょう。
	3限	数学 ○教科書 p62~p112 p120大問1~4 p121大問1 ○ワーク p42~72 ○授業や週課題で扱ったプリント	・ワーク 14日(金)提出	・計算のルールや答えの書き方に注意すること ・文章問題が出題されます。パターンを覚え、慣れておくこと ・問題では何を問われているか考えること ・教科書の例題はすべて覚えるつもりで勉強しましょう。とにかく問題パターンを覚える。

☆ 範囲表を参考に学習計画を立て、粘り強く取り組もう。

☆ 平日3時間、休日6時間勉強しよう。